

バックオフィス業務の改善を
お考えの事業者の皆さん！

その業務、まだ手作業ですか？

デジタル化で 今こそ効率UP!!

経済取引から会計・税務まで 一貫したデジタル処理 による正確性向上・業務効率化！

一貫したデジタル処理による効果



会計・経理業務のデジタル化に当たっては、まず会計ソフトの導入から始めましょう。

クラウド会計ソフトなら、インターネットバンキングから入出金情報を取り込んだり、請求書等の証ひょうをスマートフォンやスキャナーで読み取って、自動で仕訳まで行うなどデータ連携させることが可能となります。

経済取引から会計・税務までデジタル化することができれば、事業者が日頃行う事務処理の一貫したデジタル処理が可能となり、事業者の生産性の向上や経営の高度化が期待されます。

国税庁事業者のデジタル化促進
HPはこちら ▶



名古屋国税局(令和7年5月)

どこまでデジタル化に
対応していますか？

今すぐ裏面をチェック

どこまでデジタル化に対応していますか？ QRコードを読み込んで導入検討を！

☑ 受注・発注業務がデジタル化されていますか？

EDIによる事業者間の情報のやりとり



☑ 請求書等の作成業務がデジタル化されていますか？

日々の業務におけるデジタル化のメリット



☑ デジタルインボイスやPeppolをご存知ですか？

Peppol(ペポル)
EIPAデジタルインボイス推進協議会



☑ 全銀EDIを活用した支払を行っていますか？

全銀EDI(ZEDI)
(一社)全国銀行協会



☑ 電子帳簿保存法に対応した帳簿等の保存を行っていますか？

電子帳簿保存法



☑ 年末調整を電子化していますか？

年末調整の電子化



☑ IT導入補助金をご存知ですか？

IT導入補助金2025



☑ 税務申告はe-Taxを利用していますか？

e-Taxホームページ



デジタル化に向け 支援機関の積極的な活用がカギ！

中小事業者においてデジタル化は、独力では困難なケースも多く、支援機関である商工会・商工会議所、青色申告会、ITベンダー、税理士、経営相談所(よろず支援拠点等)等の専門的知見を活用することが重要です。

経営相談所

地銀・信用金庫



支援機関の有効活用



中小事業者



税理士・
税理士法人



ITベンダー



商工会・商工会議所・青色申告会

中小事業者の成長を中長期的な目線で見守り続ける地域の支援機関を活用し、デジタルツールの導入により効率的な事務処理を行い、デジタル化のメリットを享受するなど成功体験を蓄積し、更にデジタル化を推進していきましょう。

支援機関等の連絡先一覧はこちら

・商工会・商工会議所
・よろず支援拠点
・IT経営サポートセンター等



※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。